

# 緑被率について

## 4 みどりの確保目標

本計画の「みどりの将来像」の実現を踏まえ、みどりと環境が調和した都市を実現するための量的な目標であるみどりの確保目標を次のように設定します。

### (1) 緑地の確保目標

八王子市の緑被率は、現況で61%です。

人口の増加などに伴い市街地開発が進展していることから、現状の緑地の確保が急務となっています。したがって、緑地の確保目標は現在の水準を確保することとします。

現況(平成19年度)	目標(平成31年度)
61.0% (約11,373 ha)	⇒ 現在の水準を確保

(現行計画 P.30)

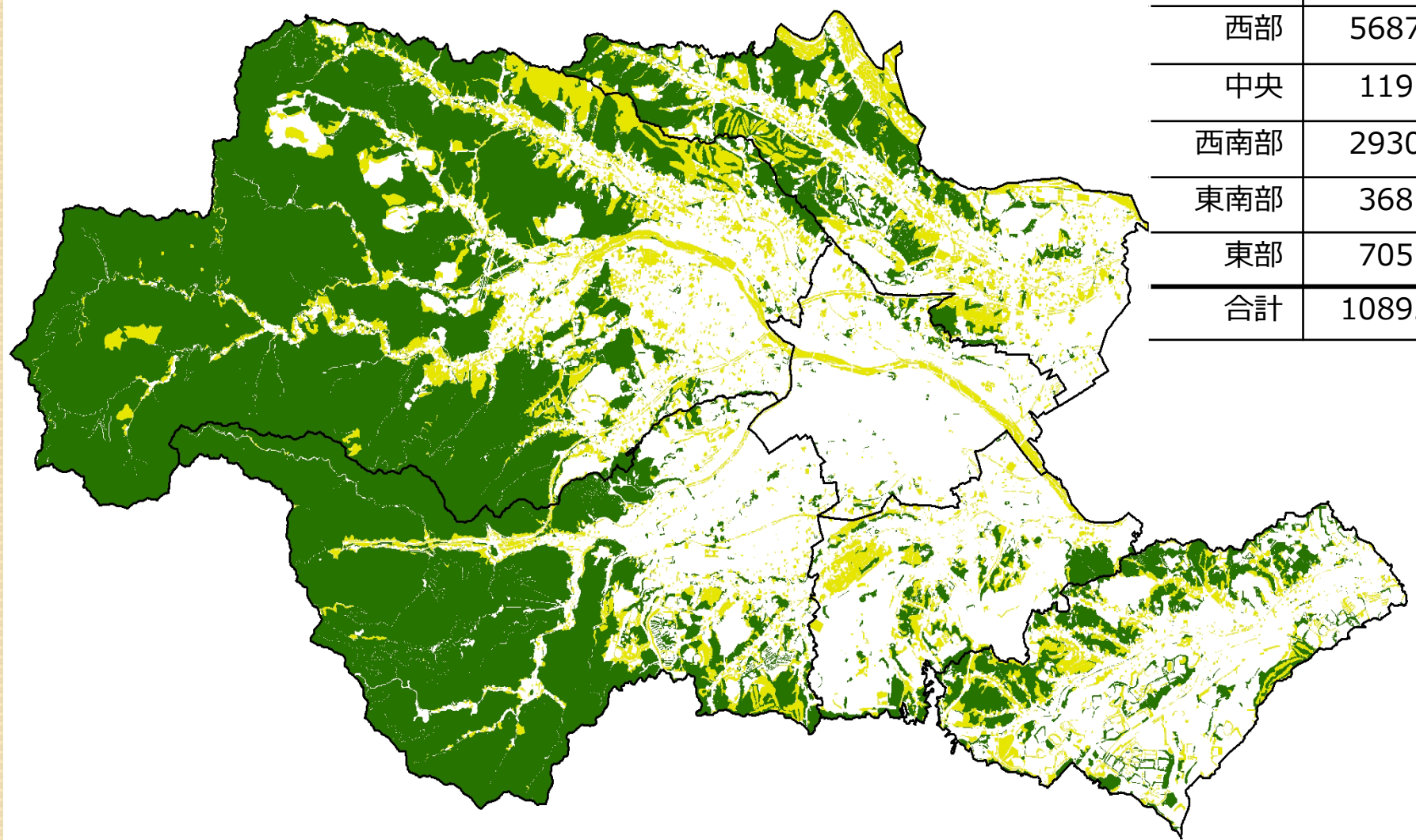
### ○定義

緑被率：航空写真等で上空から見た際の緑に覆われている面積割合

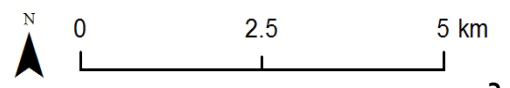
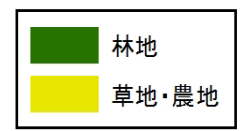
みどり率：緑被率に「公園内の緑に覆われていない面積」「河川などの水面の占める割合」を追加した割合

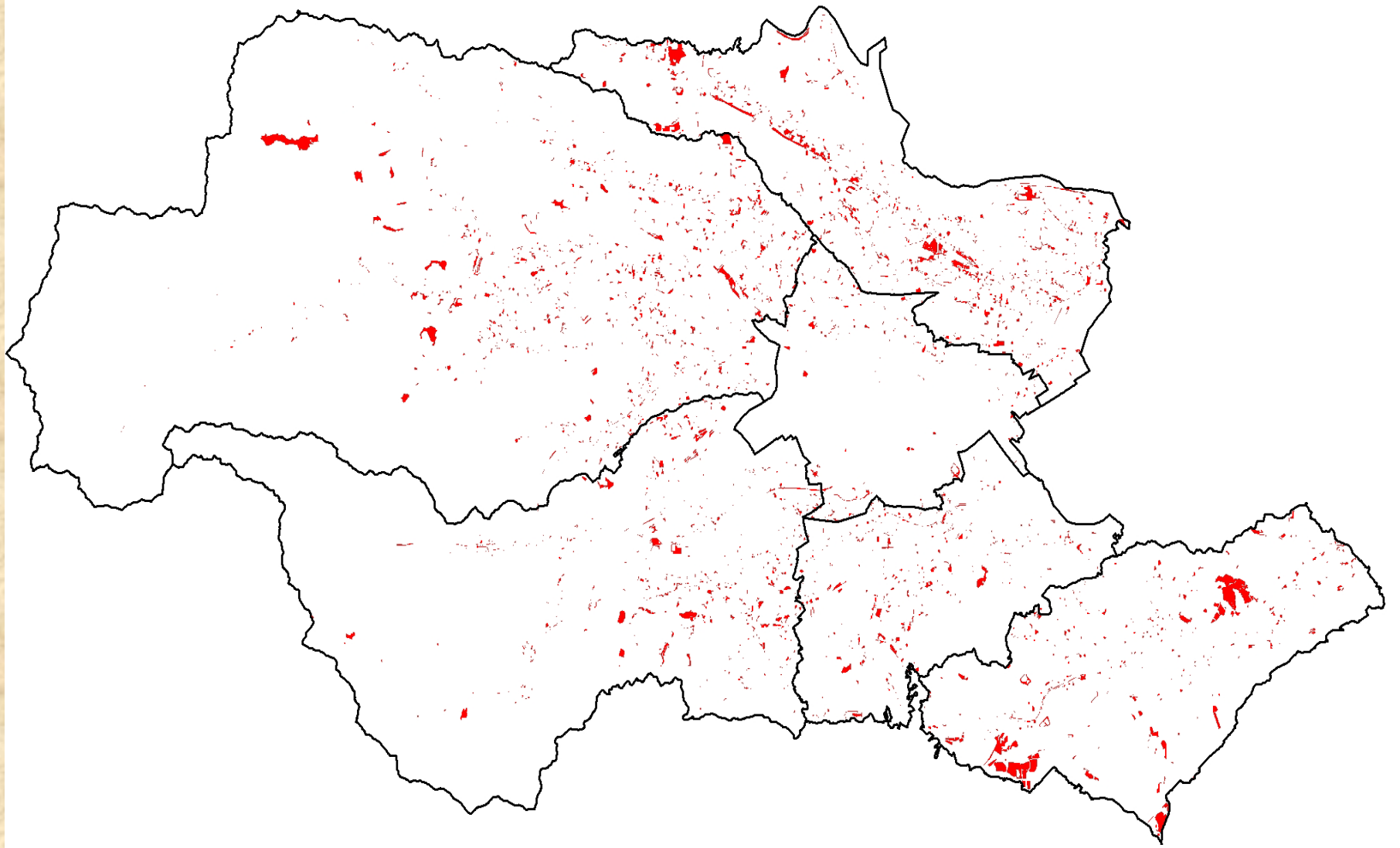
(都が5年に1度算出)

地区	面積 (ha)
北部	1080.7
西部	5687.4
中央	119.5
西南部	2930.9
東南部	368.1
東部	705.9
合計	10892.5

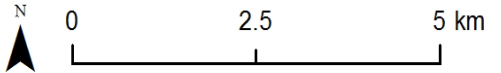


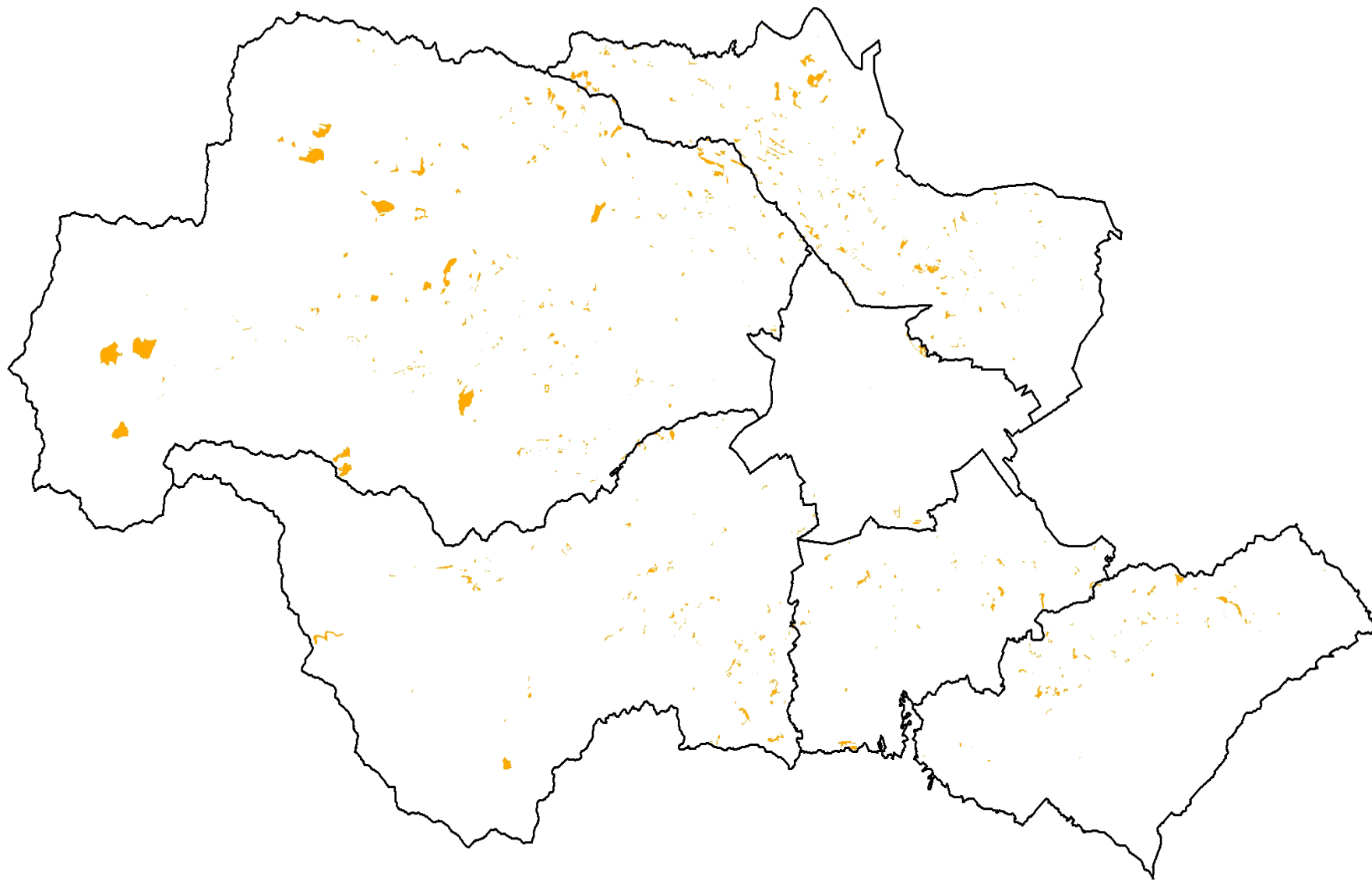
緑被率 (暫定値) : 58.4%





■ 緑被地消失箇所

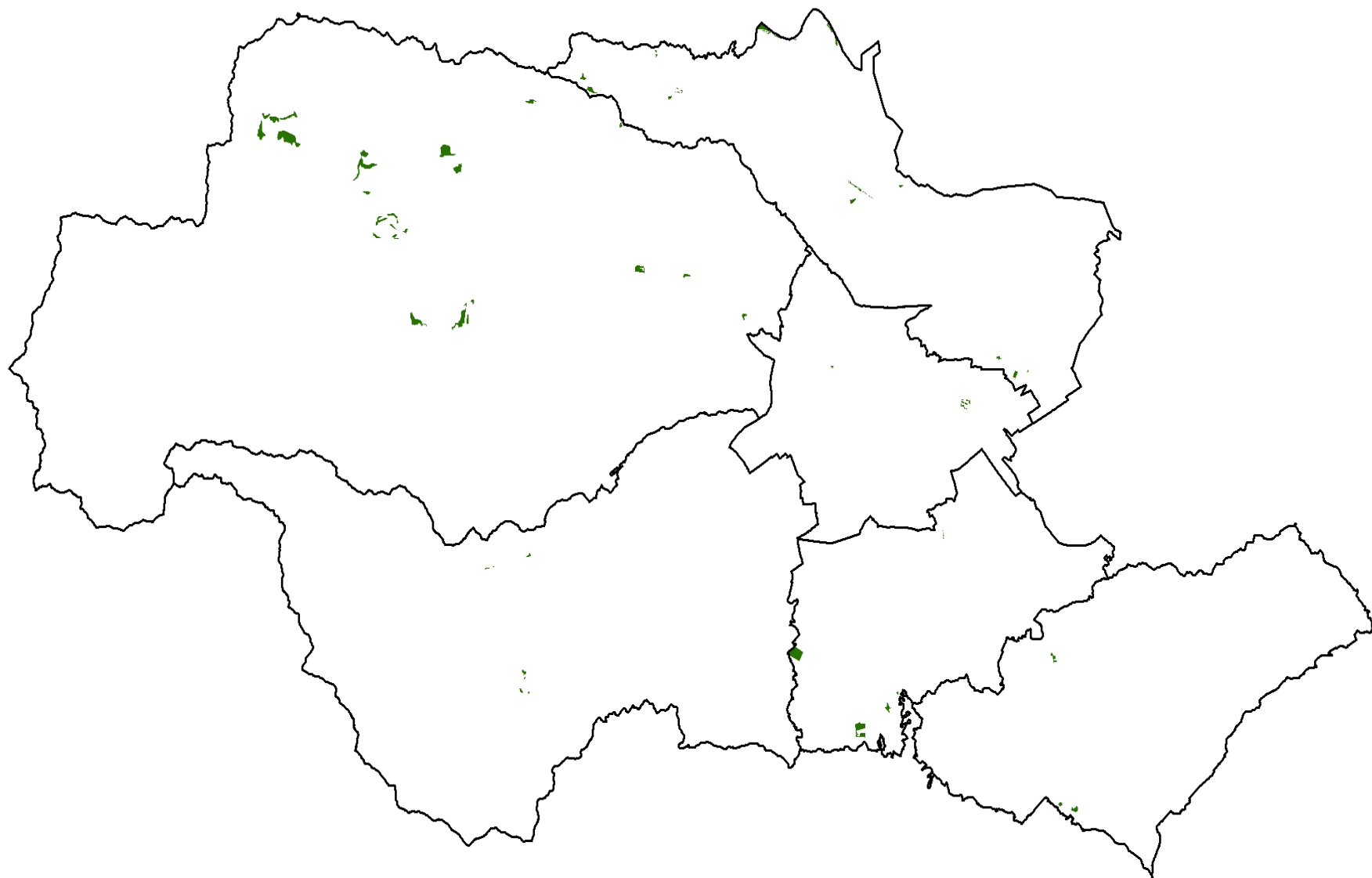




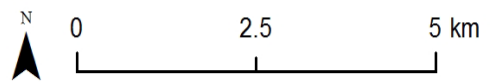
樹林から草地・農地に変化箇所



0 2.5 5 km



緑被地増加箇所  
(主に裸地から草地に変化)



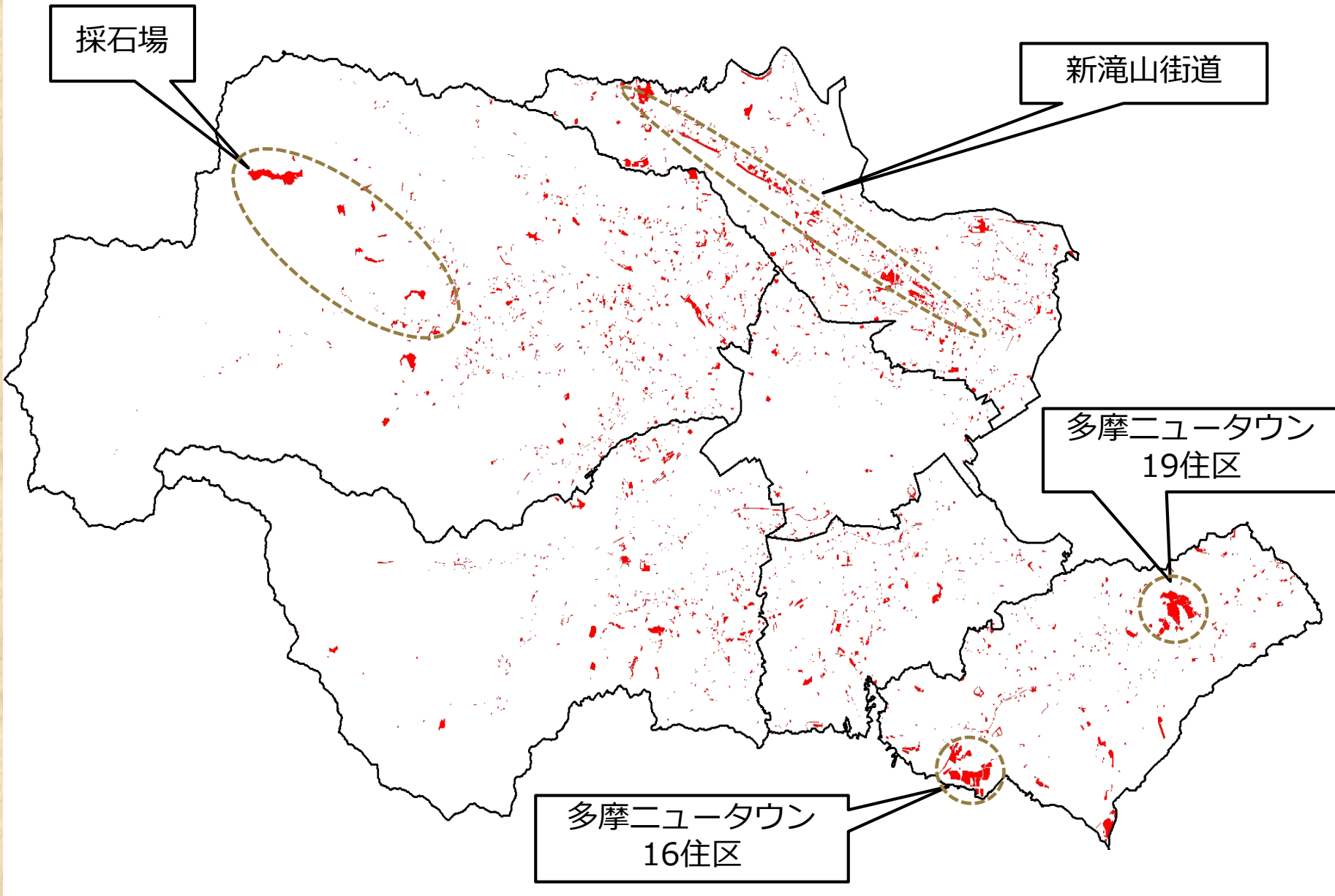
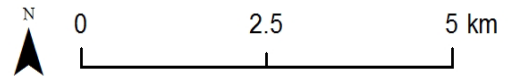
採石場

新滝山街道

多摩ニュータウン  
19住区

多摩ニュータウン  
16住区

■ 緑被地消失箇所



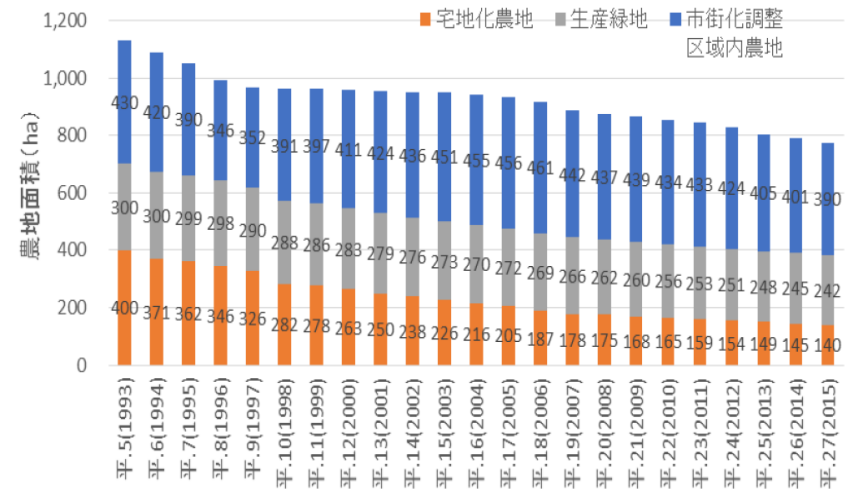


# 緑被率の検証

計画策定時より **-2.6%**

## 減少要因

- ・ 農地の宅地転用
- ・ 大規模開発 など



空家活用等による「東京ラインガルテン」実現方策  
検討協議会 (H30.3 国土交通省)

堀之内



H20年 出典：国土地理院 空中写真

堀之内



H29年 出典：国土地理院 空中写真



## ○多摩ニュータウン16住区、19住区

### 入居開始時期

平成10年：16住区（鑓水2丁目）

平成19年：19住区（堀之内など）

現在も戸建住宅が建設中。  
大規模な未利用地あり。

### 公園や緑地を確保

#### 16住区

鑓水公園（約3.3ha）

鑓水坂木の杜緑地（約3.9ha）

鑓水小山緑地（約10.8ha）

#### 19住区

堀之内寺沢里山公園（約5.3ha）

堀之内沖ノ谷戸公園（約3.6ha）

堀之内東山はぐくみの森緑地  
（約7.1ha）

鑓水



H20年 出典：国土地理院 空中写真

鑓水



H29年 出典：国土地理院 空中写真 9

# 「多摩ニュータウン東山」緑地協定（19住区）

## 緑地協定（都市緑地法第54条）

土地所有者等の合意によって緑地の保全や緑化に関する協定を締結できる制度

⇒ 地域の方々の協力で良好な環境を形成

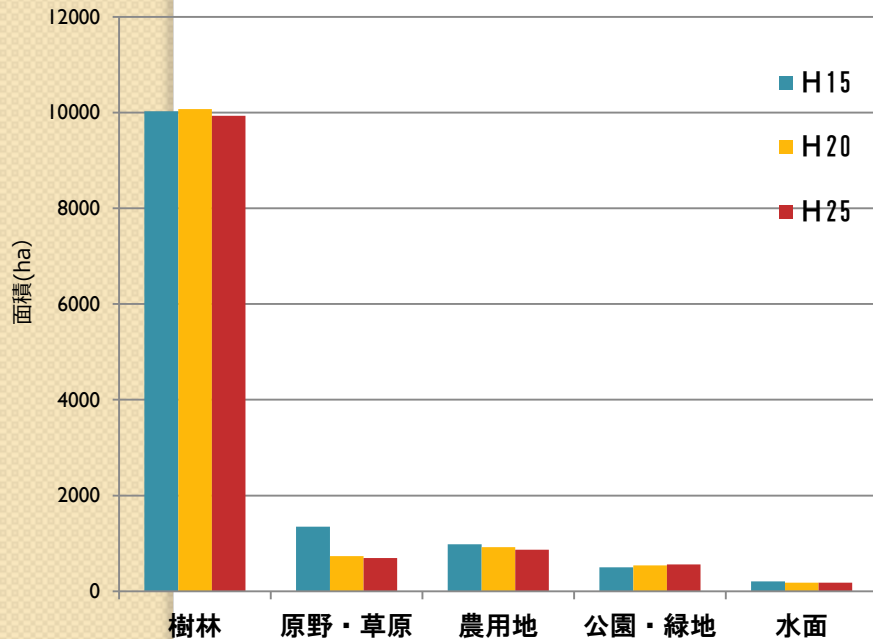
主幹線道路・準幹線道路に接する土地の緑化  
宅地内の緑化



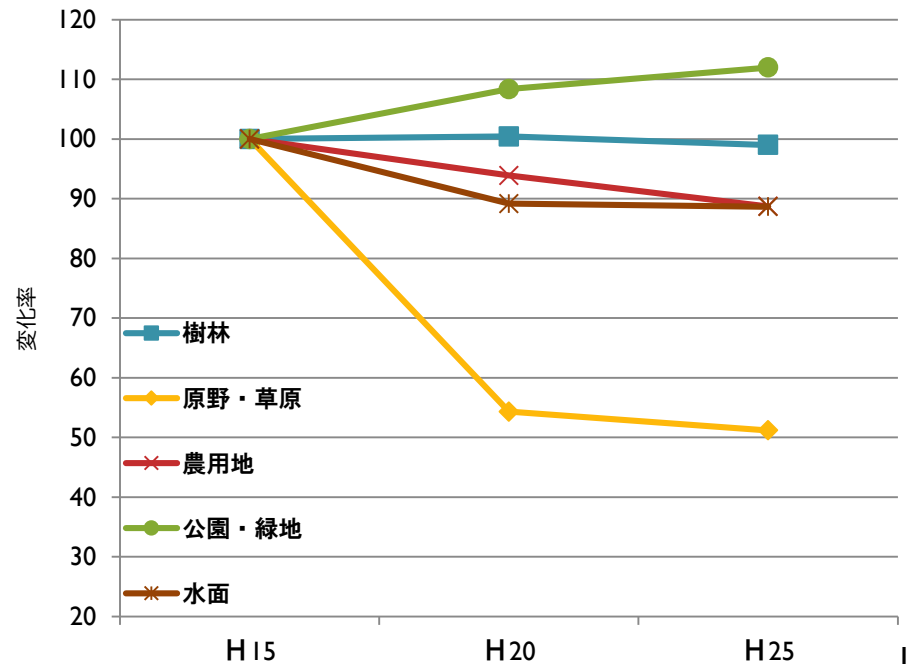
# (参考) みどり率の変化

(東京都みどり率より市独自集計)

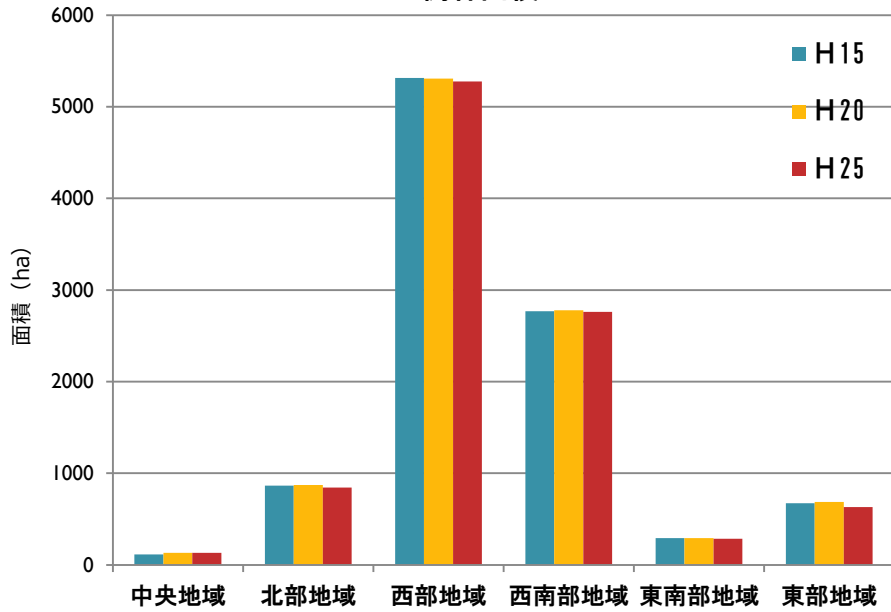
### みどり率構成別面積と推移



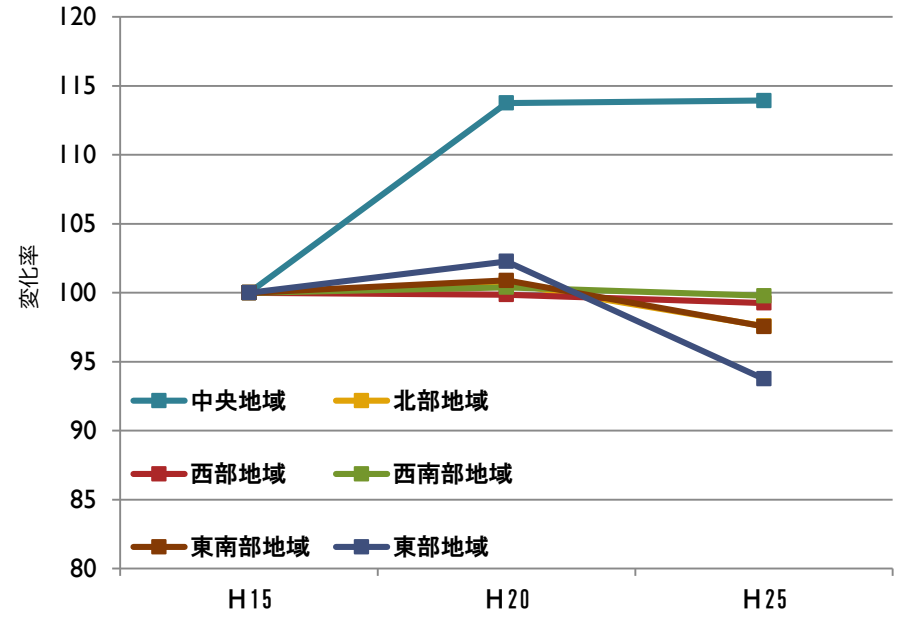
### みどり率構成別 変化率



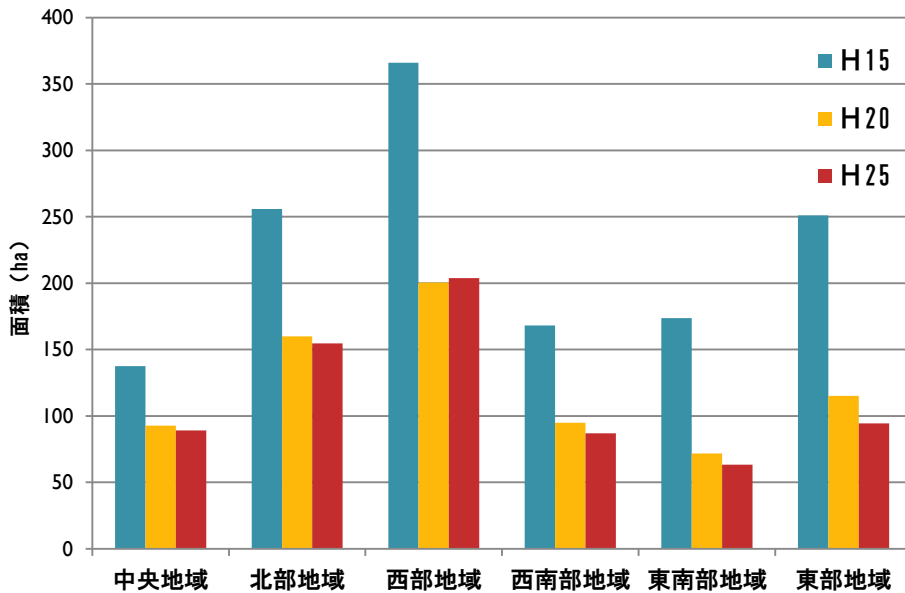
樹林面積



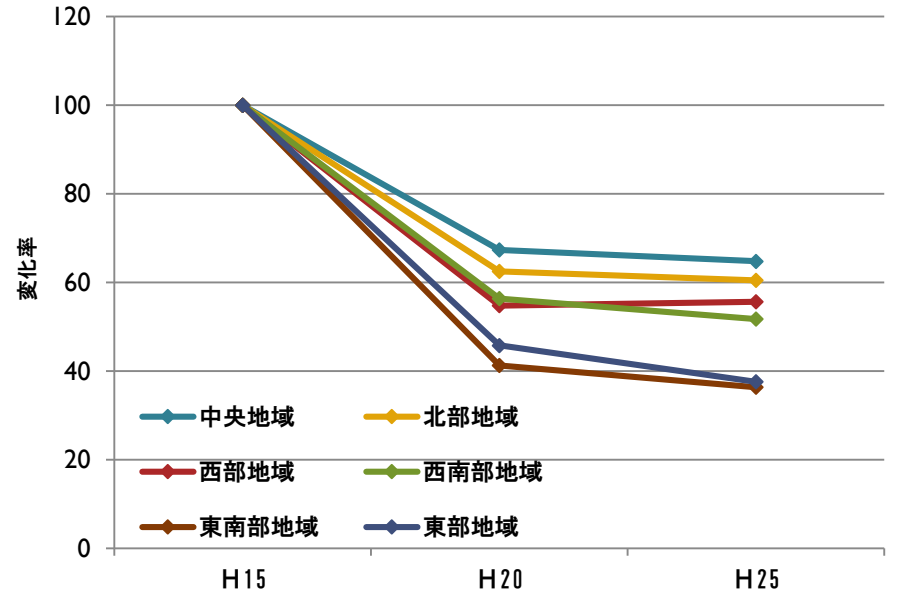
樹林面積 変化率



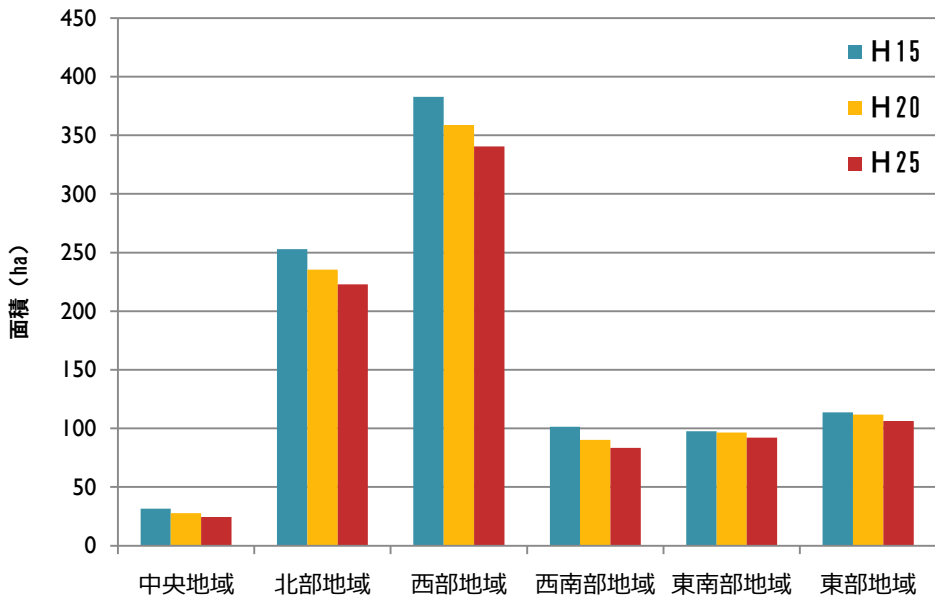
原野・草地面積



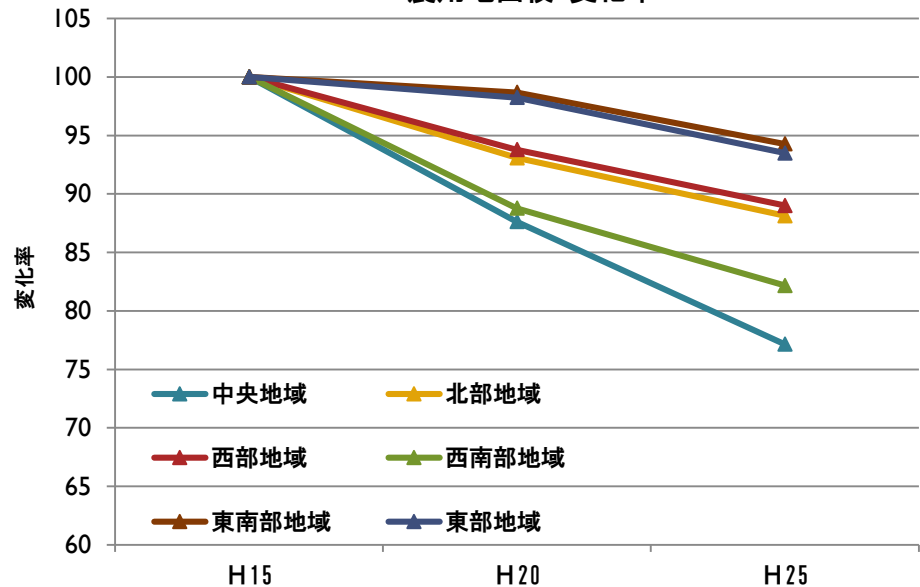
原野・草地面積 変化率



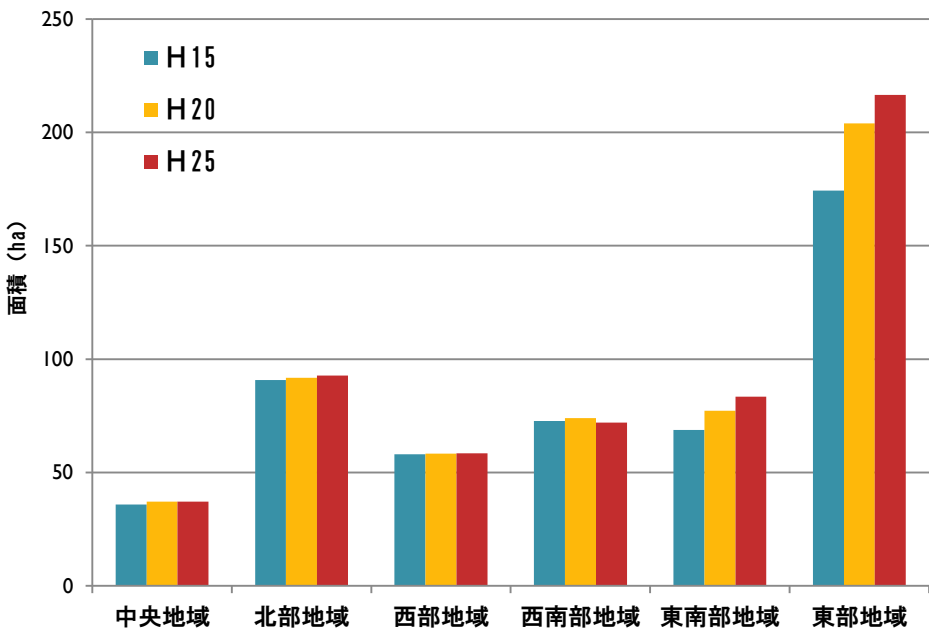
農用地面積



農用地面積 変化率



公園・緑地面積



公園・緑地面積 変化率

